

生命は

生命は

自分自身だけでは完結できないように
つくられているらしい

花も

めしべとおしべが揃っているだけでは
不十分で

虫や風が訪れて

めしべとおしべを仲立ちする

生命は

その中に欠如を抱き

それを他者から満たしてもらうのだ

世界は多分

他者の総和

しかし

互いに

欠如を満たすなどとは

知りもせず

知らされもせず